

第16回日仏海洋学 シンポジウム

人類と自然の影響を受ける海
～未来の地球に向けた海洋学の挑戦～



Photo by Gen

2015年11月

17～18日 東北沿岸復興状況視察(希望者のみ、人数制限有)

陸前高田、気仙沼、南三陸町、東名等を予定

19～20日 研究発表・機器展示(要・事前申込、使用言語:英語)

宮城県塩竈市本町8-1 塩竈市公民館本町分室

21日 午前:研究発表(続き)

午後:市民向けセミナー(参加無料、申込不要、日本語通訳有)

東京都渋谷区恵比寿3-9-25 日仏会館

シンポジウム詳細は、下記WEBサイトをご覧ください。

<http://www.sfjo-lamer.org/symposium/2015/>

主催: 日仏海洋学会、仏日海洋学会(フランス)

共催: 国立研究開発法人水産総合研究センター東北水産研究所、公益財団法人日仏会館、笹川日仏財団

後援: 日本海洋学会、公益社団法人日本水産学会、日本水産学会東北支部、一般社団法人水産海洋学会、
宮城県水産技術総合センター、岩手県水産技術センター、福島県水産試験場、秋田県水産振興センター、
青森県産業技術センター水産総合研究所、茨城県水産試験場、東北マリンサイエンス拠点形成事業(TEAMS)、
東北大学大学院農学研究科、仙台日仏協会・アリアンスフランセーズ、国立研究開発法人海洋研究開発機構、
在日フランス大使館、宮城ケーブルテレビ(株)

お問い合わせ先: 第16回日仏海洋学シンポジウム実行委員会

e-mail: 2015_symposium@sfjo-lamer.org

<機器展示企業>

(株)環境総合テクノス (<http://www.kanso.co.jp>)

(株)アムコ (<https://www.amco.co.jp>)

(株)西海養殖技研 (<http://www.aquasafty.com>)

<協賛>

(株)ヒューマンウェブ、三洋テクノマリン(株)、ケー・エンジニアリング(株)、

いであ(株)、国際航業(株)、(株)東陽テクニカ、(株)西海養殖技研、

(株)セア・プラス、JFE アドバンテック(株)

<協力>

(株)ジャパン交通、浦霞醸造元(株)佐浦、(株)小島蒲鉾店

(申し込み・お問い合わせはシンポジウム実行委員会までお願いします)

<参加費等 (当日会場にてお支払い下さい)>

シンポジウム参加費 (要旨集代含む) : 一般 (10,000 円)、学生・ポスドク (無料)

塩竈懇親会費 : (6,000 円)